

トップ > 国際 > ヨーロッパ > 記事

ウクライナ侵攻 背後の情報戦 (3) ロシア軍の停滞のワケを読み解く

[2022/03/13 11:00]



なぜか小規模の部隊で動き、ウクライナ軍の待ち伏せで犠牲を重ねたロシア軍。一方、なぜウクライナ軍はロシア軍を待ち伏せ攻撃できているのか。ウクライナ侵攻の裏側で繰り広げられていた情報戦について、シリーズの第3回は、圧倒的な戦力を誇るはずのロシア軍が停滞を余儀なくされている謎に迫る。

■ アメリカによるインテリジェンス支援の実態

前回、記したように、いくら作戦の初期段階において地上部隊を大規模に投入しない「手加減」をしていたとしても、ロシア軍は巡航ミサイルや弾道ミサイルをウクライナ軍の防空施設や指揮所に撃ち込んでいる。ロシア軍が発射したミサイルは700発以上にのぼる。

ロシア軍に詳しい現役の軍関係者は「全体像はわからないが、初期のミサイル攻撃、航空攻撃によってウクライナ軍のC4I（指揮・通信・統制・コンピューター、情報）システム、防空システム、司令部機能の多くは破壊されたと見るべき」だと指摘する。そのうえで「ウクライナ軍の神経機能と眼と耳の多くは失われ、ウクライナ軍は組織的な戦闘というよりも、生き残った部隊ごとに独立的に戦闘をおこなっていると見るべき」だという。

それにもかかわらず、ウクライナ軍はロシア軍の車列を対戦車ミサイルやドローンで待ち伏せ攻撃をしている。動画で明らかになっている範囲でいえば、ウクライナ軍の戦い方は進撃しつつロシア軍の陣地や拠点を正面から叩くという積極攻勢ではなく、あくまで道路上を進んでくるロシアの小規模の車列を後方に回り込んで待ち伏せて叩く、という守勢的な作戦だ。

待ち伏せには敵がやってくる位置とタイミングを正確に把握することが必須なのは言うまでもない。前述の軍関係者はアメリカのインテリジェンス支援があるのではないかと疑う。

書籍完成 - 陸軍中野学校の教え 70年の時を経て、歴史の闇に消えた英雄たちの物語。解禁

JapaNews 24



※日本時間の午後4時から20~30分ほど、一時的にストリームを停止する可能性があります。

RANKING アクセスランキング

1時間 24時間 1週間 1ヶ月

- 1 【速報】ポーランドなど3カ国首脳がキエフ訪問へ 2022/03/15 19:07
2 「ロシア支援」報道 何が起きている? 中国の戦略を専門家に聞く 2022/03/15 17:46
3 ブーチン大統領は「嘘つきで戦犯」...「ロシア兵捕虜」の会見動画公開 2022/03/15 11:45
4 「ドライブ・マイ・カー」英アカデミー賞で受賞 2022/03/14 08:13
5 当のロシア兵、国営TV内からも「反戦・ブーチン批判」の行動噴出 2022/03/15 18:59

もっと見る

KEYWORD キーワード

- ウクライナ オミクロン株
新型コロナウイルス バイデン政権
韓国 中国 ワクチン
Google SDGs 5G
サイバー攻撃 ソフトバンク

「たとえば市街地で...」 光回線 最大112,000円 キャッシュバック キャンペーン実施 気になる最安級プラン

るとしか思えない。今、それができる能力を持つのはアメリカだけ」だという。

この疑問は3月2日のホワイトハウスのサキ報道官の会見で氷解した。記者に問われるとサキ報道官はあっさりウクライナ側に「リアルタイムで」インテリジェンスの提供をしていることを明らかにしている。

CNNによれば、アメリカ軍はロシア軍の動きや位置に関する情報を入手して30分から1時間以内にウクライナ側に伝達しているという。おそらくこれは大まかな動き、たとえばロシア軍の輸送トラックの車列がどの道をどの方向に向かいつつある、という情報なのだろう。特定の戦車をミサイルで照準して撃破するのに使えるような、より精度の高い個別の目標に関するターゲティング情報まで提供しているかどうかはアメリカ政府はコメントを避けている。

アメリカ軍はさらに開戦前まで首都キエフ西方でウクライナ軍に訓練を施してきた。米陸軍特殊部隊グリーンベレーとフロリダ州軍の兵士が教官として教育した数は延べ2万7千人にのぼるとい

う。「ロシア軍と事を構える気はない」として地上部隊のウクライナ派遣など直接介入を早々に否定しているバイデン政権だが、武器の提供、訓練の提供、そしてインテリジェンスの提供など間接介入の範囲で最大限できる支援をしている。

■ 軍事大国アメリカの「冷静と情熱」

どんなに美しい外交的レトリックで飾ったとしてもアメリカがウクライナの直接支援のために軍を派遣しないのは、そこに戦略的利益がないからである。

戦略的利益があると判断すればアメリカはもっとリスクをとって軍事的対抗策を打ち出すこともあったかもしれないが、今のところ変化の兆しは見られない。ヨーロッパに派遣している軍の増強もバルト3国やポーランド、ルーマニアといった東欧のNATO加盟国に対する安心供与のためであり、ウクライナ防衛のためではない。

ロシア軍の爆撃やミサイル攻撃に苦しむウクライナ政府が再三、求めているウクライナ上空の飛行禁止空域の設定でもアメリカ政府は拒否の姿勢を崩さない。そんなことをすれば「NATO軍機がロシア軍を撃墜する展開となり、第三次世界大戦に発展してしまう」からだ。ロシアと事を構えることになるようなリスクは一切とらない、それがアメリカ政府の戦略的目標だ。

どんなに非人道的な破壊行為がおこなわれていて、心を痛める光景があろうとも、できないことはできないし、しないことはしない。国際政治が冷徹な国益の計算に基づいていることに気づかされる。

だが、そのアメリカも冷徹な国益計算だけ、というわけではない。利益だけではない、情熱（感情）で動いている側面ももちろんある。

武器の提供がいい例だ。ウクライナへの武器の輸送は主にポーランド、ルーマニアから陸路でおこなわれているが、ロシア軍からの攻撃を受けるリスクと隣り合わせだ。

流れはこうだ。アメリカをはじめ各国が提供する武器は一度、ウクライナと隣接するポーランドとルーマニアにある非公表の飛行場に空輸されたのちに陸路でウクライナに搬入される。基地をホストしているポーランドが果たしている役割はロシア軍から見れば敵対行為であり、場合によっては当該飛行場に攻撃が加えられることもあり得る。

実際、ロシア軍の作戦はポーランドとの国境に近いところにも及んでいて国防総省が強い懸念を示している。またポーランドとウクライナが接している国境付近の空域はベラルーシに配備されたS-300地对空ミサイルの射程に収まっており、ロシアがその気になれば空輸に対して妨害や攻撃を加えることもできる。

■ なぜ小国・中立国までがリスクを冒すのか

武器の提供と一言で  
実際、NATO各国は  
あった翌日には早速

光回線 最大112,000円 キャッシュバック

キャンペーン実施 気になる最安級プラン

北朝鮮 スマートフォン アップル REC from 311 復興の現在地 人をつなぐ 未来につなぐ SDGs まいにち防災 災害を知り 命をまもる MNN マスクにゃん ニュース 公式グッズ 発売中! ABEMA news/ ABEMAで 24時間放送中 最新ニュースをチェック!! SDGs テレビ朝日は SDGs達成に向け 貢献してまいります。 スcoop映像を募集! 放送されました! 横浜市 住宅7軒焼ける火事 ... 報道STATION 原発事故から“時が止まった町”大越健介が見た「... サンデー LIVE!! 報道 STATION ANN 世論調査

各国が共同で武器弾薬をポーランド経由で送っている。

GDPや国防予算が日本よりも圧倒的に小さいような国々もリスクをとって責任と役割を果たしている姿からは冷徹な国益計算とともに、何か心意気のようなものさえ感じさせる。オランダは数少ない輸送機を使って、対戦車ミサイル400発、スティンガー携帯型対空ミサイル200発を輸送しているし、デンマークも自ら輸送機を飛ばして対戦車ミサイルを空輸している。最終便がデンマーク本国に帰還したのはロシア軍による攻撃が本格化している3月1日のことだった。持っている輸送機の数も稼働数も少ない、これらの国にとっては決して楽なオペレーションではなかったはずだ。

小国といえばバルト3国の本気度はさらに高い。リトアニアはロシアによる侵攻がはじまった2日後の2月26日、早速、陸路でウクライナに武器を届けている。忘れてはいけないのはフィンランドやスウェーデンといったNATOに加盟しない、歴史的に中立的立場をとってきた国々もウクライナ支援の列に加わったことだ。フィンランドは1500のロケットランチャー、2500丁のライフル、15万発の弾を提供したほか、スウェーデンも7700発の対戦車ミサイルを送っている。なぜ、ヨーロッパの小国や中立国がこれほどの支援をするのだろうか。

それはロシアに近い位置にある国々にとってウクライナ侵攻は「明日は我が身」だからだ。まずは自分達に累が及ぶ前にウクライナで食い止めてもらいたい。それが偽りのない本音だろう。そこには当然、小国なりの冷静な国益計算と自己防衛本能がある。だが、彼らを動かしているのはそれだけではない。それはウクライナが本気と勇気を世界に示しているからだ。

#### ■ ウクライナの「クリエイティブな戦い」

「ウクライナ軍、そして人々は勇敢に、そしてクリエイティブに戦っている」（アメリカ国防総省）。まさにウクライナが見せている抵抗は勇気にあふれ、創造的な戦法がとられている。アメリカの情報機関はロシア軍が数日で首都キエフを陥落させられると考えていたと分析している。その電撃的短期決戦の先兵として首都キエフに投入されていたのが、ゼレンスキー大統領の暗殺を狙った工作員だ。

ウクライナ兵に身分偽装した工作員は100人とも200人とも言われ、開戦6日前の2月18日からキエフ市内で活動をしていたという未確認情報もある。

SNS上にはウクライナ軍に身分を見破られて捕らえられた工作員たちとされる写真が出回っている。ウクライナ側はロシア人には発音しにくいウクライナの方言を合言葉にして、それを言えなかった工作員たちを次々に見破っていったとも言われている。

ウクライナ軍はロシア軍の進軍を少しでも遅らせるために道路標識を書き換えたり、非武装の一般市民がグループで道をふさぐ形でロシア軍の進軍の前に立ちはだかったりしている。18歳から60歳の男性の出国を禁じているウクライナ政府だが「前線で罪を償える」（ゼレンスキー大統領）として軍務経験のある受刑者を急遽、釈放して戦力にしている。

クリエイティブな戦い方といえば、極めつけはウクライナ軍がロシア軍パイロットに呼び掛けている懸賞金だ。航空機であれば100万ドル、ヘリコプターであれば50万ドルの懸賞金を渡すので投降を呼びかけているのだ。懸賞金目当てで機体ごとパイロットが投稿すれば、ロシア軍にこちらの犠牲なしで実質的なダメージを与えられるという、合理的でユニークな発想だ。ウクライナ国防省が作った動画には連絡先の電話番号もある。さて、ホットラインが鳴ることはあるだろうか。

#### ■ 立ち上がった「普通の人々」

SNSや報道ではウクライナのごく普通の人たちが戦いに加わっていることが伝えられている。

「自分の孫のために」  
子の人たち、銃を手  
出会い結婚したカッ

**光回線** 最大 **112,000円**  
キャッシュバック

キャンペーン実施  
気になる最安値プラ



写真に映る彼ら、彼女らからは強さと弱さが混ざったようなものがにじみ出る。勇気、覚悟、忍耐と同時にどこか、ごく普通の人たちが持つ柔らかい気持ち、いたわりや優しさのようなものを隠しきれていないところに、この戦いの不条理と非情さがある。

軍人だけではなく、ごく普通の一般市民たちが銃を取り、火炎瓶を作り、自分がやれることをやり抵抗しようとしているウクライナ。そのウクライナは一時期、アジアの大国に停戦の仲介を期待したことがあった。

中国だ。しかし、その期待は最初から裏切られていたのであった。

「ウクライナ侵攻 背後の情報戦 (4)」では、「中国はどう動いたのか」検証する。

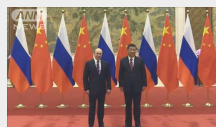
ANN ワシントン支局長 布施哲 (テレビ朝日)

- ▶ウクライナ侵攻 背後の情報戦 (1) アメリカが見せたインテリジェンスの威力
- ▶ウクライナ侵攻 背後の情報戦 (2) 特殊作戦関係者が解剖する軍事インテリジェンス
- ▶ウクライナ侵攻 背後の情報戦 (4) 中国の“裏切り”と「台湾有事」
- ▶ウクライナ侵攻 背後の情報戦 (5) 「日本に核攻撃」のリアル

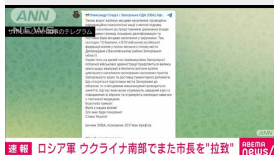
### 関連ニュース



【速報】ウクライナの避難者50人乗せたバス横転 イタリア [2022/03/13 21:55]



ウクライナ侵攻 背後の情報戦 (4) 中国の“裏切り”と「台湾有事」 [2022/03/13 20:00]



【速報】ロシア軍が2人目の市長“拉致” ウクライナ南部 [2022/03/13 19:30]

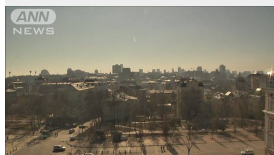


混沌のウクライナ情勢… 傀儡？親ロシア派の新市長がスピード誕生 [2022/03/13 18:20]



ポーランドのウクライナ支援 避難長期化みすえ「語学教育」も [2022/03/13 18:20]

### Headline 注目ニュース



【速報】キエフ全域に35時間の外出禁止令 [2022/03/15 21:15]



【速報】ウクライナとロシアの停戦協議が再開 [2022/03/15 20:46]



停戦交渉の行方は 日夜攻撃に怯え「もう耐えられない」 [2022/03/15 18:32]



当のロシア兵、国営TV内からも“反戦・プーチン批判”の行動噴出 [2022/03/15 18:59]



侵攻20日目 民間人の犠牲、インフラ破壊止ま



ロシア国内に変化？ 生放送中に「戦争反対」、

光回線 最大112,000円 キャッシュバック

キャンペーン実施中 気になる最安級プラン

# PICK UP

オススメ

一覧へ >



首都キエフや西部に空爆 南部では「市長拉致」相次ぎ…親ロシア派の“新市長”誕生



中古着物がデニムに変身！コロナ影響で買い取り増加



ゼレンスキー氏、兵士たえ病院にロシア側に変化か…4回目停戦協議へ

## こんな記事も読まれています

なぜコンビニでは現金で支払うべきでないのか？その理由を知っ…

AD (株式会社ウェブサポート on クレカNAVI)

60代に選ばれている会話サポートイヤホン。1週間100円トライラ…

AD (Olive Union)

桃太郎ヒーローが競演！「ドンブラザーズ」と「仮面ライダー…

(テレ朝POST)

小沢一敬が秀逸すぎる回答！「トイレ帰りに女性から“おかえり”…

(テレ朝POST)

『暴太郎戦隊ドンブラザーズ』ネットオリジナル動画公開！セン…

(テレ朝POST)

満島ひかり、木村拓哉主演『未来への10カウント』でヒロインに…

(テレ朝POST)

Recommended by popln

## ANN ネットワーク

- > 北海道テレビ放送 > 青森朝日放送 > 岩手朝日テレビ > 東日本放送 > 秋田朝日放送 > 山形テレビ > 福島放送 > 新潟テレビ21
- > 長野朝日放送 > 静岡朝日テレビ > 北陸朝日放送 > 福井放送 > 名古屋テレビ放送 > 朝日放送テレビ > 広島ホームテレビ
- > 山口朝日放送 > 瀬戸内海放送 > 愛媛朝日テレビ > 九州朝日放送 > 長崎文化放送 > 熊本朝日放送 > 大分朝日放送 > テレビ宮崎
- > 鹿児島放送 > 琉球朝日放送

- > 運営会社 > 個人情報等について > お問い合わせ

Copyright© tv asahi All rights reserved.

